

八長 ひみに上 鑷七 管煙の七鑷
寸さ すま使の使七



文樂人形小道具圖解

其 十三

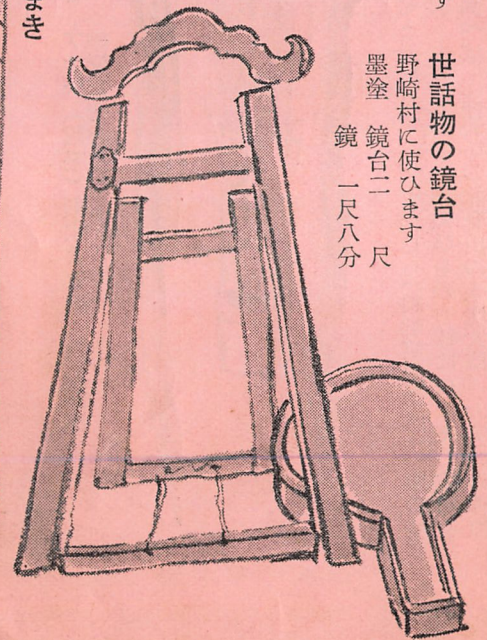
齋藤清二郎解説並繪

(不轉載許)

鑷七の酒德利 鑷七上使に用ひます
茶色ハリコです。高さ八寸七分



世話物の鏡台
野崎村に使ひます
墨塗 鏡台二 尺
鏡 一尺八分



おだまき

妹育山の情緒豊かなおだまきの糸、クル／＼廻轉する仕掛になつてゐます高さ四寸五分三寸の六角 柄は一尺五寸

★長期建設 國民精神總動員 ★國を護つた傷兵護れ ★金製品を賣りましたか★

符切賣前

一等席指定券に限り五日前より左記
場所にて前賣開始致します。

四ッ橋 文樂座
心齋橋筋 京阪案内所
朝日ビル プレイガイド
電話南四七壹壹番
電話南一八三六番
電話北濱三九九五番

◇御觀覽料◇
一等席・三円三十錢
(御座席三十錢上り)
二等席・一円三十錢
三等席・六錢
(各等入場税別)
(初日は各等割引料金)

座樂文橋ッ四

番八八七三
番二八三〇三
番一七一四

◇出演者

病氣其他の事故にて出場不可能の場合は乍勝手
代役にて相勤め致しますから豫め御諒承願ひます。

四月の

人形淨瑠璃

四月一日初日

初日午後二時開幕
毎日午後三時開幕



全盛
草

畔橋ッ四

座樂文

第一 妹脊山婦女庭訓

井戸替の段より
金殿の段まで

井戸替の段

竹本源太夫
野澤吉彌

杉酒屋の段

竹本相生太夫
豊澤新左衛門

道行戀の小田巻

おみわ 豊竹駒太夫
衆女 豊竹和泉太夫
桶姫 豊竹呂太夫
ツ 竹本さの太夫
レ 豊竹松島太夫
豊竹英太夫
鶴澤清二郎
鶴澤叶太郎
野澤八造

鶴澤清二郎
野澤叶太郎
野澤八造

漁師鱧七上使の段

鶴澤清寛
鶴澤清寛
鶴澤網勝
野澤吉彌
豊澤廣

口 豊竹富太夫

鶴澤寛若
竹本寛太夫
竹本寛治郎
竹本重造
竹本伊達太夫
竹本友衛門

姫戻りの段

竹本南部太夫
竹本重造
竹本伊達太夫
竹本友衛門

金殿の段

豊竹古靱太夫
豊澤清六

(人形役割)

杉酒屋婆 吉田小兵吉
丁稚子太郎 桐竹紋司
烏帽子折求女 桐竹政龜
家主 茂次兵衛 吉田玉藏
土左衛門 吉田兵次
野澤平 吉田文二郎
五州兵衛 吉田利男
藤六 吉田多三郎
橘姫 吉田光之助
娘 お三輪 吉田文五郎
荒巻彌藤次 吉田玉市
宮越玄蕃 吉田玉徳
入鹿大臣 吉田玉幸
漁師鱧七 實ハ金輪五郎 吉田榮三
豆腐の御用 桐竹紋十郎
官女 大ぜい

第二 おつま 櫻罌恨鮫鞘

鰻谷の段

中 竹本綴太夫
竹本寛治郎
竹本大隅太夫
豊澤廣助
竹本津太夫
竹本友次郎

(人形役割)
八郎兵衛 吉田榮三
女房 お妻 吉田文五郎
母 おくま 桐竹紋太郎
娘 おはん 吉田文枝
香具屋 彌兵衛 吉田玉幸
てんぼの十兵衛 吉田玉市
銀八 吉田玉藏

第三 新曲連獅子

雄獅子 竹本文字太夫
雌獅子 豊竹和泉太夫
子獅子 竹本源太夫
竹本常子太夫
竹本土佐太夫
竹本佐太夫

(人形役割)

雄獅子 吉田榮三
雌獅子 吉田光之助
獅子 桐竹紋十郎
鶴澤友衛門 造 唯
鶴澤友衛門 子 獅子
鶴澤友衛門 子 桐竹紋十郎
鶴澤友衛門 子 桐竹紋十郎
豊澤仙若 若

第四 久松染 新版歌祭文

野崎村の段

久作 竹本相生太夫
お光梅 竹本南部太夫
お染替日 竹本伊達太夫
お松 竹本播路太夫
久勝 竹本伊勢太夫
お勝 竹本津磨太夫
およし 竹本隅若太夫

(人形役割)

娘 お光 桐竹紋十郎
娘 おお染 吉田榮三郎
下女 およし 桐竹紋昇
親久 桐竹門造
油屋 松吉田文二郎
船頭 松吉田玉徳
鶴澤仙若 平

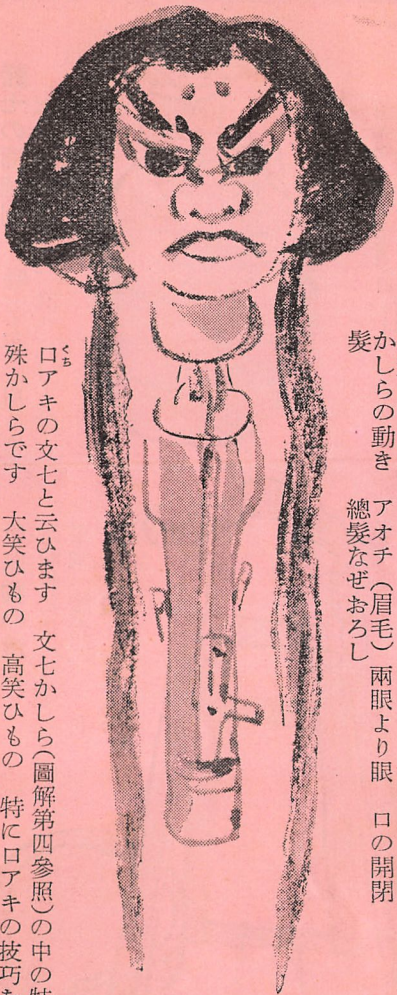
文楽人形圖解

其十三 齋藤清二郎解説並繪

(轉載不許)

口アキの文七

入鹿大臣
白塗
かしらの動き
アオチ(眉毛) 兩眼より眼 口の開閉
總髪なせおろし



車場の時平公その他祇園祭禮信仰記の松永大膳 玉藻前の薄雲大臣などの役柄に用ひます

口アキの文七と云ひます 文七かしら(圖解第四参照)の中の特
殊かしらです 大笑ひもの 高笑ひもの 特に口アキの技巧を
使ふもの、例へば 高笑ひの妹脊山の入鹿大臣 大笑ひの菅原